

## 令和元年第15回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日： 令和元年10月24日（木） 於：第1委員会室

II 開会時間： 15時30分

閉会時間： 17時00分

III 出席委員： 教育長 石川 雅史 教育長職務代理者 野田 洋二  
委員 大川 佳郎 委員 加藤 正枝

IV 欠席委員： 委員 妹尾 恵美

V 出席者氏名： 教育次長 藤原 敬一 教育総務課長 三ノ上 創  
学校教育課長 住田 義広 就学前教育課長 牧野 真哉  
社会教育課長 三宅 忍 教育サポートセンター事務長 妹尾 均  
(書記) 山内 祐樹

### VI 会議内容：

#### 1. 開 会

#### 2. 前回会議録の承認

令和元年第14回教育委員会会議（R1.9.25）の議決事項等について

教育長報告：令和元年9月定例市議会一般質問項目について

議 事：議案第31号 玉野市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則につ  
いて 他2件

協 議：「平成30年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」（初  
稿）について

そ の 他：市立高校の今後について 他1件  
(承認)

### 3. 教育長の報告

#### (1) 令和元年9月定例会市議会一般質問概要について

(石川教育長) 資料により説明。

4. 議 事 なし

5. 協 議 なし

### 6. その他

#### (1) 玉野市学校給食センター整備運営事業 優先交渉権者の決定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(石川教育長) 大川委員には審査に関わっていただいた。ご意見等あれば。

(大川委員) 民設民営は、会社に何かあったときの説明がなかったことに審査員が反応したのかなと思う。

運営内容に大差は無かった。費用がもう少し抑えられていれば、民設民営にメリットが出たと思う。

(石川教育長) 異なる手法を比較するのは全国でも初の試みだと思う。給食センターであれば、手法による運営内容の差は出にくく、民設民営には価格面で期待していたが、同じような価格であれば、SPCが運営をする安全性がより評価されたのだろう。

(野田委員) 提案者2は、3,800食でのリハーサルを2回予定とあるが、どの様に行われるのか。

(石川教育長) 別途協議が必要だが、廃棄することのないよう、夏休みの登校日等を利用して、保護者等にも来てもらってという形になるのではないか。

(野田委員) 審査項目の「市の財政負担の平準化」とは、どういうことか

(石川教育長) 従来手法であれば、一年目に建設費用の負担があり大きな支出となる。他の公共事業もある中で、ある年に大きな負担があると財政的に苦しく、トータルの金額が低いことも重要だが、年ごとの支払額も平準化していきたいという意図だ。

提案者1は、事業期間後にも建設にかかる残存費用がある点で、高止まりの平準化と評価されたのだと思う。

## (2) 「玉野市文化部活動の在り方に関する方針」の策定及び

### 「玉野市運動部活動の在り方に関する方針」の一部改訂について

- (学校教育課長) 資料により説明。
- (野田委員) 合同チームの合同練習は「試合の前だけ認める」とあるが、どれくらい前か。
- (学校教育課長) まだ詰められていないが、校長会は「長くて2週間」との意見だ。県の方針は「公式試合の1週間前の土日」となっており、折り合いをどう付けるかだ。
- (石川教育長) 移動は基本的に自転車で可能な状況か。
- (学校教育課長) 現在、宇野中と荘内中のサッカー部、八浜中と山田中の野球部が合同で活動しているが、自転車だけでは移動できない場合もあり、保護者送迎も行われている。

## (3) 宇野地区の幼保一体化等について

- (就学前教育課長) 資料により説明。  
耐震化している宇野幼稚園に保育所機能を付加し、認定こども園化する方向で進めていたが、都市計画課に正式な見積りを依頼したところ、改修に約1.3億必要と試算された。  
費用対効果の面などから慎重な検討が必要と判断しており、一体化は一時凍結し、別の方法を探っていきたいと考えている。
- (野田委員) 宇野保育園は耐震化していないのか。
- (就学前教育課長) していない。宇野保育園を認定こども園化する方法もあるが、両園の児童84人を収容するだけの面積がない。環境的に見ても、保育園は冬場になると園庭に陽があたらない。

## (4) 令和元年度 玉野市文化・スポーツ顕彰について

- (社会教育課長) 資料により説明。
- (野田委員) スポーツ部門功労賞の二人はどのような人物か。
- (社会教育課長) 尾原さんは、スポーツ推進委員として30年以上にわたり玉野市のスポーツ振興に寄与され、由藤さんは、市民早朝野球を役員として永年にわたり牽引された方である。
- (野田委員) 顕彰するにあたり年齢制限はあるのか。
- (社会教育課長) 栄光賞は全国大会や国際大会の上位入賞者、功労賞は永年にわたって文化やスポーツの振興に貢献されてきた方に贈っている。

具体的な年齢制限はないが、功労賞はある程度年齢を重ねた方となる。

(5) 令和元年 10月/11月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

次回、教育委員会は令和元年11月5日(火) 15:30から第3委員会室で開催するので参集願います。以上で、第15回教育委員会を閉会します。

会議録調製者

書記

山内 祐樹



会議録署名委員

教育長

石川 雅史



//

教育長職務代理者

野田 洋二

